

『食と健康の達人』拠点

Innovative Food & Healthcare MASTER



プロジェクトリーダー
吉野 正則

(株)日立製作所基礎研究センター
シニアプロジェクトマネージャー
1980年 (株)日立製作所 入社
事業戦略・商品企画などを担当

プレママ、子育て世代から高齢者まで。
個人に最適な「美味しい食と楽しい運動」で、健康で“笑顔のあふれる”幸せ生活

目指すべき将来の姿



概要

健康度が分かる新しい「健康ものさし」と「セルフヘルスケア」に基づき、個人の健康状態に合わせた最適な「美味しい食、楽しい運動」の商品、サービスを提供します。また、未病社会を目指す東洋医学の立場から、科学的根拠に基づく漢方診療の標準化と普及や、漢方薬の品質保証体制の確立と生産支援に取り組みます。以上の取り組みを通じて、持続的な笑顔あふれる「健康コミュニティ」を地域で構築し、私たち一人ひとりが『食と健康の達人』になる、「女性、子供と高齢者にやさしい社会」の実現を目指します。

社会実装を想定する主なアプリケーション・サービス

- 健康コミュニティサービス
(家族手帳、健康見守り帖)
- 美味しい食・楽しい運動



実施体制

プロジェクトリーダー：吉野 正則((株)日立製作所) 研究リーダー：筒井 裕之(北海道大学)

- 【中核機関】 北海道大学
- 【中心企業】 (株)日立製作所
- 【参画機関】 (株)ADEKA、(株)EPARK、江崎グリコ(株)、オムロンヘルスケア(株)、コスモ食品(株)、(株)ジェイマックスシステム、(株)島津製作所、(株)住環境研究所、(株)地球快適化インスティテュート、(株)ツルハホールディングス、日生バイオ(株)、日東電工(株)、日本ハム(株)、バイオセンサー(株)、(株)はまなすインフォメーション、日立マクセル(株)、北海道セキスイハイム(株)、北海道元気麦グループ、森永乳業(株)、(株)ライフ・サイエンス研究所、和光純薬工業(株)、北海道、岩見沢市、北海道立総合研究機構、北海道科学技術総合振興センター、北海道食産業総合振興機構



フード&メディカルイノベーション(FMI)国際拠点

■ 筑波大学サテライト

サテライトリーダー：磯田 博子(筑波大学)

- 【参画機関】 茨城県厚生農業協同組合連合会、協和発酵バイオ(株)、(株)生体分子計測研究所、(株)タニタ、日本製粉(株)、富士フイルム(株)、(株)安川電機、(株)ルネサンス

■ 北里大学サテライト

サテライトリーダー：花輪 壽彦(北里大学)

- 【参画機関】 富士通(株)、大峰堂薬品工業(株)、(株)ウチダ和漢薬

実現の鍵となる研究開発テーマ

1. セルフヘルスケアプラットフォーム

〔筒井（北海道大学）、（株）日立製作所ほか〕
個人の健康度をリアルタイムで把握し本人に自立、継続的行動変容を楽しく促すしくみを開発します。

2. 健康ものさし

〔食：中村（北海道大学）、磯田（筑波大学）、森永乳業（株）ほか
運動：大藏（筑波大学）、（株）タニタ、（株）安川電機ほか〕
食・運動研究に基づいた健康を測る画期的評価系（健康ものさし）の開発と標準化を行います。腸内細菌叢を制御する α -ディフェンシンを指標とした、新しいものさしを開発します。

3. 美味しい食・楽しい運動

〔食：吉野（北海道大学）、磯田（筑波大学）、森永乳業（株）ほか
運動：大藏（筑波大学）、ルネサンスほか〕
「健康ものさし」指標を改善する食素材や食品の開発、ならびに、運動プログラムの開発を行います。

4. 健康コミュニティ

〔小笠原（北海道大学）、岩見沢市〕
研究開発成果の実証実験、社会実装を行い、リアルな場とICTで地域課題を解決する健康コミュニティを創造します。

5. 漢方医学診断ロジックの形式知化・漢方医学的所見の客観化

〔小田口（北里大学）、富士通（株）〕
漢方医学の基本処方について、ICTを活用した診断・所見の形式知化、および、客観化を進めます。

6. 漢方薬の品質保証体制の実現と薬効向上

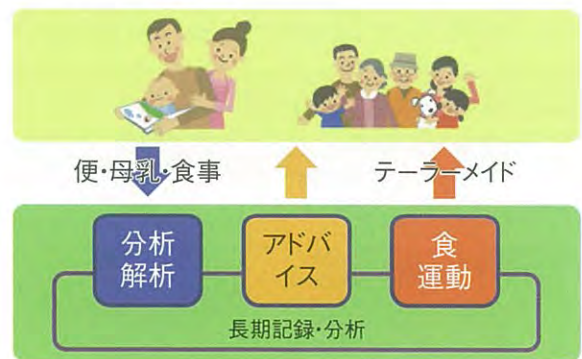
〔及川（北里大学）、中島（北里大学）、大峰堂薬品工業（株）、ウチダ和漢薬（株）〕
生薬品質を可視化する評価技術を確認し、品質評価や真贋識別を可能とする技術を開発します。



トピック

①岩見沢市との連携により、女性と子育て世代に優しい「健康コミュニティ」の形成に取り組み、成果を全国へ展開します。市民が、持続的に、飽きずに、楽しみながら集まれる場とコミュニケーションの仕組みを構築することで、健康に無関心な層がセルフヘルスケアを自主的に行えるコミュニティを創造します。

②長期にわたり、母子の生活情報、健康情報（腸内環境、母乳、食事など）を記録し、将来の子供の成長、健康との関係を明らかにします。また、記録した情報を分析することで、個人に合わせた健康維持のアドバイスやテーラーメイドの食・運動プログラムを提供します。



フード&メディカルイノベーション (FMI) 推進本部

(1) イコールパートナーシップ

- 運営委員会は、産・学・官（学外が過半数）で構成、決定権を持つ「テラス型」運営

(2) 社会実装を加速する仕組み

- 北大独自の「産業創出型IP-Policy」と、A2B2C (Academia to Business to Consumer)

～組織²共同研究を加速し、企業や関連機関の事業化（社会実装）を推進～



人材交流・育成
「産業創出分野制度
起業マインドを持った人材育成

ベンチャー育成

お問合せ

北海道大学 フード&メディカルイノベーション (FMI) 推進本部
Tel: 011-706-9600 Fax: 011-706-9607
E-mail: coi-office@fmi.hokudai.ac.jp

〒001-0021 北海道札幌市北区北21条西11丁目
[アクセス]札幌駅 タクシー 約10分